

# またも100歳長寿者が誕生 白岩きみさん



6月1日(火)、特別  
養護老人ホーム「静  
和園」で、白岩きみ  
さんの100歳到達を祝いまし  
た。

きみさんは明治43年に小泊で生まれ、この日の誕生日でめでたく100歳を迎えられました。園内には家族のほか、入所者がホールに集まり、最初に町長が顕彰状と祝い金を手渡ししました。町長は「入ってくる姿がきびきびしていてすごく元気。園の手伝いもこなしているようなので、これからも元気にがんばってください」ときみさんの100歳とは思えない元気づりに驚いている様子でした。

町長のあいさつ後は、皆さんからのプレゼントや、くす玉割

り、そして家族を代表して長男の白岩定一さんがあいさつを行い、にぎやかに祝いました。

長男の定一さんによると、長寿の秘訣は「くよくよしない」ことだそうです。現在は園内でおしぼりをたたむ手伝いを行ったり、園の中を元気に散歩しているそうです。

## ソフトテニスで全国へ

6月12日(土)に、おいらせ町いちょう公園テニスコートで開かれた青森県小学生ソフトテニス選手権大会で、中泊ジュニアクラブ所属の田中大夢くん(中里小6年)と岩田大地くん(中里小6年)のペアが準優勝、古川紗矢香さん(中里小6年)と野上凜音さん(薄市小6年)のペアが3位を、見事獲得しました。

4人は、8月5日～8日に旭川市花咲スポーツ公園テニスコートで行われる全日本小学生ソフトテニス選手権大会に出場することが決定しました。

今年は、中泊ジュニアクラブから男女1ペアずつが県代表となるがんばりを見せ、活躍が非常に期待されます。全国大会でもがんばってきてください。



100歳のお誕生日、おめでとうございます。

## 横笛愛好会と 権現太鼓保存会が 表彰受ける

中里横笛愛好会とこどもり権現太鼓保存会が、このほど青少年育成青森県民会議から表彰を受け、6月14日(月)に町長室で受賞を報告しました。



中里横笛愛好会とは、こどもり権現太鼓保存会が、このほど青少年育成青森県民会議から表彰を受け、6月14日(月)に町長室で受賞を報告しました。

中里横笛愛好会は20年ぐらいの活動実績を持ち、「横笛を通して、郷土芸能を守りつつ、礼の大切さを教えてきた」と工藤さんは語っていました。

一方、こどもり権現太鼓保存会は平成元年に始まり、今年が22年目となりますが、「初めて表彰してもらった。これから子どもたちにこの太鼓を伝えていきたい」と鈴木さんも述べていました。

五所川原地区交通安全協会武田支部(田中進美支部長)が、6月2日(水)で交通死亡事故ゼロ1000日を達成し、このほど五所川原地区交通安全協会と五所川原警察署から表彰されました。同支部では、富野猿賀神社の例大祭時に、武田小学校児童の鼓笛隊と一緒に交通安全パレードなど、日頃からさまざまな活動を行っています。

## 交通死ゼロ1000日達成

## 行政書士はあなたの身近な相談相手

取り扱う主な業務

- 建設業関係各種申請
- 各種許認可申請
- 役所への提出書類作成
- 相談ほか

登録番号10041143号 日本行政書士会員

## 坂田行政書士事務所

行政書士 坂田 誠 TEL/FAX 0173-57-4410

〒037-0305 青森県北津軽郡中泊町大字中里字亀山440番地1(中泊町役場向かい)

### 薄市保育所



町の外国語指導助手で、中里地域に勤務しているジョン先生は、ボランティアで毎月1回、薄市保育所の子どもたちに英語教室を開いてくれています。

5月22日(土)にもジョン先生が訪れ、子どもたちとふれあひながら、絵本を使って英単語を教えたり、得意なピアノで英語の歌を歌ったりしました。

最初は、先生に話しかけられると恥ずかしくて無言の子が多かったようですが、2回目ということもあり、果物や色の名前を英語で答えることができるようになった子もいました。

ジョン先生は、このあと外に出て子どもたちと一緒に遊び、楽しく異文化に触れる1日でした。

## 外国人と楽しく交流 - 薄市保育所と中里保育所

中里保育所で6月2日(水)、異文化とふれあうコンサートが行われました。

このコンサートは、昨年に引き続き2回目の開催で、ティンダル大学(カナダ)の学生ら9人が、楽器を手に同保育所を訪れ、入所児全員と音楽を媒介にした交流を行いました。

日本語がとても上手な方が司会をし、まずはメンバーの自己紹介。楽器や演技も交えてユニークな紹介でした。ほかにも音楽に合わせて一緒にダンスしたり、演劇や手品、ゲーム、カナダの国の紹介など多彩なメニューで、子どもたちを飽きさせません。コンサートが行われたホールには、終始子どもたちの歓声や笑い声が響き渡っていました。

コンサート終了後も、しばらく子どもたちと遊ぶ時間も作られ、言葉の通じない者同士でも交流できることが実感されるイベントでした。



中里保育所

## 「もったいない」の心を授業で「ごみとリサイクル学習会」

5月に武田小学校で行われた「ごみとリサイクル学習」ですが、6月は中里小学校(4日)、小泊小学校(11日)、薄市小学校(18・22・29日)で行われ、ごみ処理の現状とリサイクルの大切さを学びました。

町環境整備課職員が講師となつて行われている学習会は、昨年に引き続き開催されていますが、このうち薄市小学校では、3回に分けて学習会が実施され、1



〔中里小〕

今回は「燃えるごみ・燃えないごみの収集処理方法」、2回目は「リサイクル」、3回目は「パッカー車を使ったごみ収集体験」について学習しました。他校と違い、内容を3回に分けているため、ごみ処理やリサイクルの仕組みへの理解がだい



〔小泊小〕

ぶ進んだようです。全校の学習会を終えた講師の今主査は「みなさんからの質問がたくさんあった。ごみ問題への関心の高さを感じました。こちらも教えられることがあり、充実した学習会ができたと思います」と充実感をにじませています。



〔薄市小〕



6月10日(木)町内の小中学校で、人権の花が贈呈されました。学校に花の贈呈を行っているのは、町の人権擁護委員の皆さん。植物を通して命の大切さを考え、子どもたちの心を育むために行われたもので、このうち中里小学校では同日午後4時から贈呈が行われました。

花を届けた町人権擁護委員の中村盛江さんがあいさつしたあと、この日用意されたマリゴールドとサルビアの花あわせて80個の移植を、中里小学校の環境委員会児童8人が行いました。培養土をプランターに入れて綺麗にならし、花をていねいに



\*\*\*\*\*

# 人権の花で命の大切さを知る

\*\*\*\*\*

移植、最後に水をかけて作業は終了しました。

花が移植されたプランターは学校の玄関に飾られ、小学校を訪れる方を迎えています。

## 第6回 チャリティゴルフ大会

6月19日(土)、町総合文化センター「パルナス」で「第6回中泊町チャリティゴルフ大会」の表彰式が行われ、この日参加したプレーヤーが集まる中、児童の健全育成に役立ててくださいと、成田実行委員長から加藤教育長にチャリティ金が手渡されました。

今回のチャリティ金は中里中学校に贈呈され、健やかな育成のために役立てられます。贈呈ありがとうございました。



## 大豆の生産・製品化の方法を意見交換

6月24日(木)、大沢内地区のほ場で、町大豆生産組織連合会(代表・中谷保)が、民間会社、全農などの訪問を受け、情報交換を行いました。

この視察は、町連合会の取り組みを見聞きし、お互いに意見交換をしようということから開かれたもので、7人の訪問者が、大豆の栽培方法・管理などを聞いていました。

町連合会側は、栽培方法の詳細や選別・製品化までの流れを説明。視察後は、地場産品を使った料理で昼食会を開くなど、情報交換とともに、お互いの交流も深めました。



## 静和園だより

### 感 問

・中里小学校 校長 高橋裕幸

運動会にちなんで、伝承部の児童が来園。宮川獅子舞、なにもささ踊り等を披露してくれました。



### ボランティア

・町老連中里支部女性部 代表 宮越リシイ  
会員8名来園。花壇へ花苗移植作業をしてくれました。

### 寄 贈

・竹内恭一(中泊町).....花の苗

## 心配ごと相談 中泊町社会福祉協議会

### 中里地域

7月28日 宮越恵美子、馬場百合子

8月11日 竹内恭一、竹谷昭則

相談場所 役場相談室  
相談時間 午前9時～午後2時

### 小泊地域

7月21日 竹谷利男

藪田由比子

相談場所 日本海漁火センター  
相談時間 午前9時～午後2時

## なんでも行政相談

日 時... 7月21日(水) 午前9時～12時  
(毎月第3水曜日)

場 所... 中央公民館

行政相談員... 秋 元 武 弘、藪田 由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望について、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。